

柘植地域

まちづくりだより

第276号

発行

柘植地域まちづくり協議会事務局
三重県伊賀市柘植町一〇六四七番地
(柘植地区市民センター内)



柘植地域俳句コーナー
神鶏の
小屋の三舎へ

発行日

〒五一九-一四〇二
電話 四五八八八〇 FAX 四五八八八三
2022(令和4)年1月1日(土)

注連飾
浜地 和恵

合言葉は、

「だれひとり取り残さない！」



柘植地域まちづくり協議会
会長 町田 盛次
明けて

おめでとうございます。

柘植地域の皆さんにおかれましては、新春を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。また、旧年中は、まちづくり協議会の諸活動に深いご理解と温かいご支援、ご協力をいただき心から感謝申し上げます。

一昨年から続きます新型コロナウイルス感染症も、昨年9月末には非常事態宣言が解除され、感染状況も落ち着きを見せています。ところが、新たな変異株「オミクロン株」が現れ、今なお気を緩めることのない毎日ではありますが、皆さんお一人おひとりが幸せいっぱいの良い良き年でありますよう心からお祈りいたします。

さて、会長という大役を仰せつかってから早や7ヶ月が過ぎました。その間、多くの方とお会いする中で直面している不安や将来に向けての課題等を聞かせていただき、「まちづくり」は、人と出会い人を知るこ

と、人に寄り添うことが最も大切であると教えられました。そして、「だれひとり取り残さない」、そんな「まちづくり」を進めなければならぬ！強く決意をいたしました次第です。

昨年は、コロナ禍ということで計画してまいりました「人権フィールドワーク」や「つげっこ夏まつり」、「スポーツ大会」といった事業は中止をさせていただきました。楽しみにしておられたかも知れませんが、これも「人を守る、命を守る」ための選択です。何卒ご理解願います。

このように活動が難しい状況ではありましたが、委員長や部会長は皆が前向きで、特に非常事態宣言が解除された後はコロナと向き合いながらも精一杯企画運営に努めてくれています。詳しくは「まちづくりだより」を通して紹介させていただきますが、ほんとに頼もしい限りです。昨年以上に連帯意識を深め、共に柘植地域を盛り上げて行きたいと思っています。

また、連帯ということでは、各区長さんには事あることに依頼や出役をお願いさせていただき大変お世話になっております。まちづくり活動には欠かせない地域住民と

のパイプをしっかりと築いて頂いているそのお陰で円滑に協議会運営が図れるものと感謝しております。

昨年11月28日(日)には、柘植地域内外から多くの方に参加していただき、「ミツマタ」植樹を実施することが出来ました。

この企画は、私が会長就任時に掲げた一大プロジェクトでありまして喜びもひとしおです。引き続き、将来の観光資源とすべく計画範囲を広げて行きたいと考えています。森と畑を生き返らせ柘植地域を活性化させる！。そして何よりも地域住民の生命と暮らしを守る！。そのための一助となることが協議会に与えられた使命と考え、これからも邁進していく所存です。結びに本年もなお一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶



伊賀市長 岡本 栄

あけまして

おめでとうございます。

柘植地域の皆さんには、健やかに新春をお迎えのことと心からお喜び申

し上げます。旧年中はもとより、日頃から市政運営に格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルスは発見から2年が経過しましたが、今なお変異を繰り返して、未だ社会経済活動に多大な影響を及ぼしています。私たちが課されている制約も長期化していますが、私たち一人ひとりが、決して気を緩めることなく、基本的な注意事項をしっかりと守っていき、感染防止と日常を取り戻せるよう引き続き皆さんのご協力をよろしく願います。

市政につきましては、今年も「こども、くらし、にぎわい」の三本柱を軸に推進していきます。

「こども」では、学校の環境向上を推進するため、トイレの洋式化などに継続して取り組みます。また、小中学校の給食無償化の実現に向けて検討を重ね、実現していきたいと思っております。

「くらし」では、防災訓練を行うなど地域における防災力の強化に向けた取り組みを進めていきます。また、人権に触れる機会の提供を行うなど、人権意識高揚のための取り組みを進めたいと考えています。

「にぎわい」では、着地型観光の推進のため取り組みんでいる「伊賀ぶらり体験博覧会いがぶら」を、今後は年間を通じて様々な体験ができるよう進めていきたいと考えています。

柘植地域まちづくり協議会の皆さんには、霊山でのミツマタ植樹など「未来の山づくり事業」を筆頭に、こんにやくやコモギの生産・加工・販売を手掛ける「柘植の特産品創出事業」のほか、昨年刊行された「柘植の昔ばなし」の冊子作製など様々な取り組みに対して深い敬意を表するとともに更なる取り組みに期待しています。

結びに、貴協議会の益々の発展と皆さんのご健勝、ご多幸を祈念いたしまして新年のご挨拶とさせていただきます。

生活環境部より

☆出前講座を開催します！

生活環境部会では、豊かな自然を守り安全で住みよいまち「柘植」が少しでも展覧できるような、特に暮らしと自然環境に関する課題について取り組みを進めています。

そこで、その一環として「伊賀市のこれからの水道事業について」をテーマに伊賀市上下水道部による出前講座を開催します。開催日時等は、左記のとおりです。多くの皆さんのご参加をお待ちしています。

・日時 令和4年1月23(日)

午前10時から

・場所 柘植地区市民センター

※これからの水道事業に

ついて考えてみましょう。

秋風に包まれて

☆健康ウォーキングを

満喫しました！

去る11月21日(日)、健康福祉部会と教育文化部会共催による「健康ウォーキング」が、爽やかな秋晴れのもと開催されました。

今回は、地元の歴史・文化に触れながらウォーキングを楽しんでもらおうと、健康福祉部会の岩倉唯之さんが念入りにコースを選定、そして当日は、小林区の田中重之先生が行く先々で名所・旧跡の歴史的背景や由来等について丁寧に説明して下さいました。参加された25名は、ふる里の山々からの秋の気配を肌で感じながら、また「柘植ってほんと、ええとこやな」、そんな気持ちを抱きながら、約6kmの散策を楽しみました。



(万寿寺山門にて)

当日のコース

市民センター→柘植家煉瓦塀→積殖の山口→福地城跡・芭蕉公園→万寿寺→芭蕉生家→横光公園→風の森社跡→横光利一文学碑→徳永寺→市民センター

～ 霊山山麓を「ミツマタ」でつなげる心のより所に～

☆総勢60人、

苗木900本を植えました!

去る11月28日(日)、産業交流部会主催の「ミツマタ」植樹作業が柘植町字谷田の前川区有林において行われました。

この事業は、令和2年7月22日に設立された「伊賀市未来の山づくり協議会」において、山を保全し、地域に和紙の原料とされる「ミツマタ」の名所をつくろう!と、まちづくり協議会会長自らが提案し認められたことで実現したものです。

作業当日は好天に恵まれ、また、まちづくり協議会のメンバーに加えて柘植地域内外からも多くの方が参加して下さり、そのお陰で短時間のうちに約8千平方メートルに900本の苗木を植えることが出来ました。

作業を終え、皆で食べる芋煮もまた格別で喜んで頂いたのではないかと思っています。また、前川区役員の皆さんには、事業推進にあたり、格別のご理解を頂きました。心よりの感謝申し上げます。

ミツマタは、早ければ三月中旬ごろに花が咲きます。



皆さん、是非見に来て下さい!



サンタさんから贈りもの

☆二年ぶりにコンサートを開催

教育文化部会では、12月18日(土)午後1時30分より、2年ぶりに「クリスマスコンサート」を開催しました。

未だコロナウイルス感染症が収束していないことから、対策として参加人数を会場収容人数のほぼ半数にあたる40名に限定させて頂いた中での開催となりましたが、多くの皆さんにお集まりいただき開始することが出来ました。

まちづくり協議会会長あいさつの後、先ず、マジョーナさんによるプロ級のマジックを披露していただき、次に柘植青葉台区

の音楽グループ「グリーンリーブス」と、ギターマンドリンクラブ「たんぽぽ」の皆さんがクリスマスソングなどなじみの曲を演奏して下さい、大いに楽しませていただきました。

また、この間、部会からのささやかなクリスマスプレゼントを配布させていただき、また町田会長から全員がクリスマスケーキを頂戴しました。

今年は、恒例のみんなで歌おうという企画は取り止め、比較的静かなコンサートでしたが、皆さんはそれぞれ楽しんでいただけたとおもいます。来年は、コロナが収束し、皆で歌う賑やかなコンサートにしたいと願っております。

(グリーンリーブス

たんぽぽの皆さん



(マジョーナさん



防災委員会の活動

☆災害時におけるLPガスの

復旧講習会を開催しました。

12月2日(木)、柘植地区市民センターに上野ガス(株)から四名の講師をお招きし、震度5クラスの地震によりガスが自動的に遮断された後の「ガスメーター復旧手順」等について説明を受けました。(25名参加)

最後にはおさらいとしてOXクイズもあり、参加された防災委員や家庭でプロパンガスを使う機会が多い女性の皆さんからは、「自分の家の状況や状態を出来るだけ確認しておく必要がある」、また「災害が起きた時は、落ち着いて行動しなければならぬ」などの感想を頂き、地域防災力の向上に役立つものと思っています。



※大災害が発生した時、一番困るのはライフラインの遮断です。

☆第一回初動リーダー会議を

開催しました。

この冬一番の冷え込みとなりました12月18日(土)、午後8時から各区から選出され

た初動リーダー35名と事務局6名が柘植小学校体育館に集合しました。

防災委員長あいさつの後、災害時に必要な「ヘルメット」と「防災マニュアル」が貸与され、次に服部事務局長から初動リーダーの役割や活動時に基本となるマニュアルについて概要説明を受けました。また、各避難所のトップリーダーですが、次の皆さんが務めて下さいます。何かとお世話になりますどうか宜しくお願いします。

- ・柘植小学校・辻本佳奈さん
- ・柘植中学校・服部和義さん
- ・小杉区高齢者等活性化センター

(区長) 松山宗達さん

・いがまち人権センター・植田雄二さん
 ※初動リーダーの皆さんには、ご用の多い中、また大変寒い中お集まり頂き誠に有難うございました。

「体育館では、各避難所別に集まり
 親交を深めました。」



★ 編集後記 ★

▼本年も瞬く間に日々が行き過ぎ、気付けば師走も後僅か。皆様方に於かれましては令和三年は如何な年で御座居ましたでしょうか。(小生は岡波にてリハビリ中です)

▼此の一年も「コロナ」で明け暮れた感があります。デルタ株(第5波)は、漸く終息の兆しを見せ安堵するも更なる変異株の出現が続く事も予想され予断を許さず。ワクチンと経口薬が抑止力の決め手で或る事は間違い無く、3回目のワクチン接種を早期に受ける事が肝要と思われれます。

▼米・バイデン大統領が招集した民主主義サミットへ110ヶ国が参加、「専制主義国家」と位置付ける中国・ロシアを念頭に、人権侵害や権威主義を非難する姿勢を示したもので、特にインド・モディ首相の声明「私は世界最大の民主主義国家を代表して

此のサミットに参加する事を誇りに思う。複数の政党に依る選挙、独立した司法制度、報道の自由といった構造的な特徴は民主主義の重要な手段だ。」民主主義の根幹です。▼後、数日で新年を迎えるに際し、一首。

【あたらしき年のはじめは 樂しかり わがたましひを 養ひゆかむ】(斎藤茂吉)

新しい年の初めは楽しいものです。我が魂(心)を養う時節で、正月を楽しく過ごし疲れた心を養生して元気に成りましょう。

▼新年を寿ぎ謹んで初春のお喜びを申し上げます。御多幸を祈念致します。(清水)